



## インクルーシブ・ビジネス・ボンド

### 世界人口の半数以上がまだ貧困層

開発途上国に暮らす45億人が1日8米ドル未満で生活し、日常生活に必要な食料、飲料水、住居、交通、電力などの費用を賄わなくてはなりません。その多くが保健医療や教育へのアクセスがありません。こうした人々はBOPと呼ばれる**世界の経済ピラミッドの下層部で生活する低所得者層**を指し、彼らは収入を得る機会が非常に限られ、しばしば定職を持ちません。さらに、BOP層は遠隔の農村地域や人口が過密する都市のスラム街に暮らす為、多くの場合、商品やサービスへの十分なアクセスを持ちません。

### 市場規模5兆米ドルに及ぶインクルーシブ・ビジネス

BOP層の45億人が個人レベルで消費する額は非常に小さいものですが、すべて合わせると年間5兆米ドルの消費額になります。これは開発途上国の支出全体の半分以上に相当します。

近年、様々な需要を抱えているBOP層に対して、地場やグローバル企業は手頃な価格で質の良い商品やサービスを持続可能に提供できる方法を模索しています。IFCは、このように低所得者層を事業のバリューチェーンに組み込むビジネスを「**インクルーシブ・ビジネス**」と呼びます。持続可能性と規模の拡大を達成できるビジネスだからこそ、商品やアクセスが欠如している人々の経済への包括的な参加が可能になるのです。

IFCは過去10年間で110億米ドル超を投じ、90カ国で同ビジネスを展開する400以上の企業と協働してきました。こうした支援資金を活用し、インクルーシブ・ビジネスに取り組むIFCの顧客企業は、BOP層も含めた2億5,000万人にのぼる人々に影響を与えています。

IFCの**インクルーシブ・ビジネス・ボンド**は、魅力ある投資の選択肢であるだけでなく、低所得者層の生活向上を支援する機会も提供します。インクルーシブ・ビジネス・ボンドの発行による調達資金は、独自の勘定に移され、開発途上国におけるインクルーシブ・ビジネスの支援プロジェクトを対象とした融資にのみ割り当てられます。

世界銀行グループの一員であるIFC(国際金融公社)は、開発途上国の民間セクター支援に特化した世界最大の国際開発金融機関です。

IFCは民間セクターへの投融資資金の提供のほか、国際金融市場における資本の動員、事業や政府への助言サービスを提供することで、開発途上国の持続可能な成長達成を支援しています。

IFCは新興市場における民間投資の収益性を証明することで、触媒的(catalytic)な役割を果たしています。

「貧困から脱出し、生活の向上を図る機会を、誰にも与えられるべきである」というのが、IFCのビジョンです。

### IFCの強み

- 世界銀行グループの一員
- 資本金が全額払込済である唯一の国際機関
- 潤沢な資本と高い流動性による強固な財務基盤
- グローバルに分散したポートフォリオ – 126カ国、2,000社以上の企業に投融資
- バーゼル規制におけるIFCのリスク・ウェイトは0%
- 184の加盟国政府が出資、資本金の約70%をAAA/AA格の国々が出資
- スタンダード&プアーズおよびムーディーズは一貫してAAA/Aaa(見通し「安定的」)に格付け

IFCは様々な市場、通貨で頻繁に起債することにより、資本市場への強力なアクセスから恩恵を受けている。IFCは多くの国際機関と異なり請求払資本がないため、当社のICRは当社の「トリプルA」スタンダードアローン信用プロファイルを反映したものである。

スタンダード&プアーズ

**STANDARD  
& POOR'S**

**AAA**

長期格付 (2014年12月)  
見通し: 安定的

IFCに対するAaa格付(見通し「安定的」)は、強固な自己資本および流動性、優先的債権者としての地位(PCS – Preferred Creditor Status)、株主からの強力な支援、といった要因に基づいている。

ムーディーズ

**MOODY'S**

**Aaa**

長期格付 (2014年12月)  
見通し: 安定的



## ECOM コーヒー:小規模農家に収入と市場へのアクセスを提供

ケニアのメルーに暮らすキノテさんは農業では食べていけないと諦めかけていました。彼の小さな耕作地から得られる収入では、家族を養えなかったのです。ECOMは世界中でキノテさんのような小規模農家からコーヒー豆を調達しています。同社は農家からコーヒー豆を仕入れる際にトレーニングを提供し、彼らが生産する農作物の品質を向上させ、プレミアム価格で購入しています。例えば、キノテさんはECOMからコーヒーの栽培技術を学びました。その結果、生産高が増え、より多くのコーヒー豆を販売し、収入を増やすことができました。

ECOMはコーヒー、カカオ、綿花を専門とする農産物取引・加工の世界的な企業です。IFCは世界的な事業展開を行うECOMを支援するため、1億5,400万米ドルの融資を提供し、準株式による資本参加を行っています。また、IFCは同社の持続可能な取り組みにかかる戦略を、中南米、アジア、アフリカでサポートしています。ECOMは2013年までに25万人の小規模農家から直接、コーヒー豆やカカオを調達しました。こうした農家は、同社から農業普及指導サービスのほか、農業投入物や融資へのアクセスの提供を受け、生産高と収入を増やしています。

## MANILA WATER :低所得者層の世帯に、安全な水への24時間アクセスを提供

フィリピンのマニラ首都圏に暮らすマキシマさんは串焼き屋の店主です。彼女は自宅に水道が通るまで、毎日安全な水を求めて井戸水を買いに並んでいました。Manila Waterが彼女の村に来るまで、安全な飲料水へのアクセスがありませんでした。Manila Waterはマニラ首都圏東部で620万人以上のの人々に上下水道サービスを提供する民間企業です。そのうち170万人にのぼる顧客が低所得者層で、彼らに飲料水や下水道設備を提供し、排水量の削減や地域の公共水道施設の改修にも携わっています。同社は水の供給システムの資金調達、設計、運営を行い、地方自治体や地域の市民団体と協力し、低所得者層の暮らすコミュニティにもサービスを提供しています。IFCはManila Waterの事業拡大を支援するため、2003年に6,000万米ドルの長期融資を提供し、2005年には1,500万米ドルの資本参加を行いました。さらにIFCは、同社がマニラ首都圏とその東部で飲料水の供給と下水処理のサービス提供範囲を拡大できるよう、2013年に1億米ドルの追加融資を行いました。その結果、全体で4,611キロメートルの水道管が敷かれ、38の下水処理施設が建設され、無収水率は63%から12.2%まで減少しました。同社がサービスを提供する地域の99%で、低所得者層の顧客も24時間、安全な飲料水へのアクセスが可能となりました。



## お問い合わせ先

### 資金調達

**Ben Powell** · Head of Funding · +1 202 473 1642 · bpowell@ifc.org

**Marcin Bill** · Financial Officer · +1 202 473 7364 · mbill@ifc.org

**Flora Chao** · Senior Financial Officer · +1 202 473 7355 · fchao@ifc.org

**Elena Panomarenko** · Senior Financial Officer · +1 202 473 0862 · epanomarenko@ifc.org

### インベスター・リレーションズ (IR)

**Denise Odaro** · Investor Relations Officer · +1 202 473 0958 · edodaro@ifc.org

**塩澤 健一郎** · Senior Investor Relations Officer · +81 3 3597 6699 · kshiozawa@ifc.org

### メディア(広報)

**Alexandra Klöpfer** · Senior Communications Officer · +1 202 473 4645 · akloepfer@ifc.org

[www.ifc.org/investors](http://www.ifc.org/investors)

[www.ifc.org/inclusivebusiness](http://www.ifc.org/inclusivebusiness)

**Bloomberg: IFC<GO>**

IFC · 2121 Pennsylvania Avenue NW · Washington, DC 20433 USA · +1 202 473 8392



本記事はIFCが発行するいかなる債券の購入も勧誘あるいは推奨するものではありません。IFCに関するより詳細な情報をご希望の方は、IFCのWebサイト([www.ifc.org/investors](http://www.ifc.org/investors))をご覧ください。